

実施報告書

団体名 _____

事業(行事)名

事業(行事)名

どのように取り組みを進めたか、以下の設問に沿って記述してください。

①～⑥の枠は、自由にサイズ変更してください。

枠内の見出しも、自由に設定してください。

ただし2ページに収まるようにしてください。

① 事業の中で、審査員のアドバイスをどのように活かしたか、具体的に記載してください

事業の中で、審査員のアドバイスをどのように活かしたか、具体的に記載してください

② 実施内容や回数、金額、年齢、人数などを具体的な数字を交えて記載してください

1. 実施内容

2. 参加人数

3. 参加費

③ 地域福祉への効果を、対象人数や件数などを示しながら記載してください

1. 得られた効果

2. 対象者と人数

④ 活動の対象となった人の声（アンケート結果）を記載してください

活動の対象となった人の声（アンケート結果）を記載してください

⑤ 助成終了後、今回の事業がどのように継続・展開するか記載してください

今回の事業がどのように継続・展開するか記載してください

⑥ 区民へのありがとうメッセージ

区民へのありがとうメッセージ

【写真の提出について】

- ・別添もしくは info@tarumi-csw.or.jp宛てでデータを送付ください。
- ・購入品はすべて、品物別に写真を撮影し、購入内容がわかるようにしてください。
- ・購入品を使用している場面の写真とともに提出してください。
- ・上記とは別に、事業の様子がわかる記録写真を10点以上提出してください。
- ・提出された写真は、本会の公式HPや本助成の事例紹介で使用・公開します。

団体名

活動収支報告書

■収入

項目	内訳	金額(円)	助成金
助成金	明日に架ける『たるみ応援ハートブリッジ助成』		
参加費			
売上			
自己資金			
寄付			
合計(a)			

※本助成金は赤い羽根共同募金と善意銀行預託金を財源としています。自己資金や参加費等の活用を検討して下さい。

■支出

対象となる経費	消耗品、印刷費、通信費、使用料、備品費、保険料、手数料、修繕費、参加費
対象とならない経費	人件費、運営費、茶菓代、水道光熱費、(それぞれの詳細はご案内を参照ください)

項目	積算内訳	金額(円)	充当額
交通費			
謝金			
消耗品			
印刷費			
通信費			
使用料			
備品費			
保険料			
手数料			
修繕費			
参加費			
その他			
対象外 経費			斜線
合計(a)			

自己評価シート

このシートは、団体の自己評価を行っていただき、助成後も活動を継続発展いただく参考にしていただくために実施するものです。各項目に3つの評価を設けていますので、できたものには○、できなかつたものには×をつけてください。

○1つにつき1点として、各項目3点満点で採点の上、レーダーチャートに書き込み各項目を実線で結んでみてください。

自己評価の項目

評価の内容

点

(1) 地域課題解決・地域福祉への寄与度の評価	①申請時に設定した効果を得ることができましたか?	3点中 点
	②申請時に設定した課題を解決することはできましたか?	
	③地域の福祉の推進に寄与することができましたか?	
(2) 費用対効果、経費・人員の妥当性の評価	④投じた費用に見合った事業内容でしたか?	3点中 点
	⑤事業の目的を達成するために複数の見積もりをとるなど、費用の支出を適正に行いましたか?	
	⑥助成金により期待した効果を上げることができましたか?	
(3) 団体運営能力と事業遂行能力の評価	⑦団体の運営は適正になされていましたか?	3点中 点
	⑧事業遂行に際し、問題発生を想定した体制づくりをしていましたか?	
	⑨取り組みをスムーズに遂行することができましたか?	
(4) 財務的な評価	⑩収支のバランスを客観的にみて適正な処理ができましたか?	3点中 点
	⑪この助成により団体の財務的課題は解決されましたか?	
	⑫今回の助成の経験をもとに、他の助成制度に積極的に取り組むことができそうですか?	
(5) 取り組みの結果に対する評価	⑬取り組みの結果、利用者(構成員)の満足度は向上しましたか?	3点中 点
	⑭助成後も同様の事業を展開・発展し続けられそうですか?	
	⑮第三者から何らかの評価が得られましたか?	

自己評価レーダーチャート

(1) 地域課題解決地域福祉への寄与度の評価

(5) 取り組みの結果に対する評価

(2) 費用対効果、経費・人員の妥当性の評価

(4) 財務的な評価 (3) 団体運営能力と事業遂行能力の評価

